

「検定まつり」
環境社会検定試験（e c o検定） 問題と解答

実施日：10月31～11月1日
会場：神保町ブックフェスティバル会場内

次の①～⑩の文章の []の部分にあてはまる最も適切な語句を、下記の中から1つ選び、その番号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ① 世界の人口は、15世紀ごろまでは2～4億人程度で一定の状態を保っていたが、19世紀前半に10億人となり、現在は60億人を超えている。このペースで人口が増加していくと、2050年には [] 億人を超えると予測されている。

① 70 ② 90 ③ 150

正解 ②

- ② 典型7公害とよばれているのは、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭と [] である。

① 海洋汚染 ② 廃棄物汚染 ③ 地盤沈下

正解 ③

- ③ 冷蔵庫やエアコンなどの冷媒に使用するほか、エアゾール、発泡剤として使用されてきた [] は、オゾン層破壊対策のために、日本では1995年に生産が中止された。

① 代替フロン ② 特定フロン ③ ノンフロン

正解 ②

- ④ 絶滅のおそれのある野生生物について記載した [] は、1966年に国際自然保護連合（IUCN）が中心となって作成をはじめた。日本では環境省が作成し、2007年時点で3,100種を超す生物が掲載されている。

① 生物多様性国家戦略 ② エコロジカル・ネットワーク
③ レッドデータブック

正解 ③

- ⑤ ワシントン条約は、絶滅の危機にある野生生物の国際取引を規制している。一方、日本で1993年に制定された [] は、国際取引だけでなく、国内の希少野生生物の保護・増殖も進めており、国内希少野生動植物種として73種を指定している。
- ① 種の保存法
 - ② 外来生物法
 - ③ 自然再生推進法

正解 ①

- ⑥ 1980年に制度が誕生した [] は、商品・サービス等に関する苦情相談、または使い方や、商品の性能、安全性など使用目的に応じた助言などを行う。
- ① プロシューマー
 - ② 消費生活アドバイザー
 - ③ 環境カウンセラー

正解 ②

- ⑦ 排水中の汚染物質を取り除くため、バクテリアの生物化学的な作用を使用した [] は、都市の下水処理や有機性汚濁物質を含んだ産業排水処理などに広く利用されている。
- ① 吸着処理法
 - ② 活性汚泥法
 - ③ 凝集沈殿法

正解 ②

- ⑧ 中小企業、学校、公共機関などを対象に、環境省が策定したガイドラインにもとづいて、環境経営システム、環境への取り組み、環境報告の3つの要素に取り組む環境マネジメントシステムを [] という。
- ① エコステージ
 - ② エコアクション21
 - ③ ISO14001

正解 ②

- ⑨ 冷暖房の温度設定をくふうしたり、普段使わない家電製品のコンセントを抜いて [] をカットすることは、家庭で消費電力を削減する有効な対策のひとつである。
- ① 待機電力
 - ② 予備電力
 - ③ 漏洩電力

正解 ①

- ⑩ 奥山自然地域と都市地域の間中に位置し、「第1次産業の場」であると同時に、都市住民の身近な自然のふれあいの場として [] の重要性が高まってきている。
- ① 国立公園 ② 自然環境保全地 ③ 里地里山

正解 ③